# 奈良県の経済動向

平成27年11月

奈良県知事公室統計課

「奈良県の経済動向」は、奈良県における経済活動の所要分野に着目し、当該分野の経済指標の時系列変化や、全国・近畿各府県との比較により、奈良県の経済状況を分かりやすく、ビジュアルに取りまとめたものです。

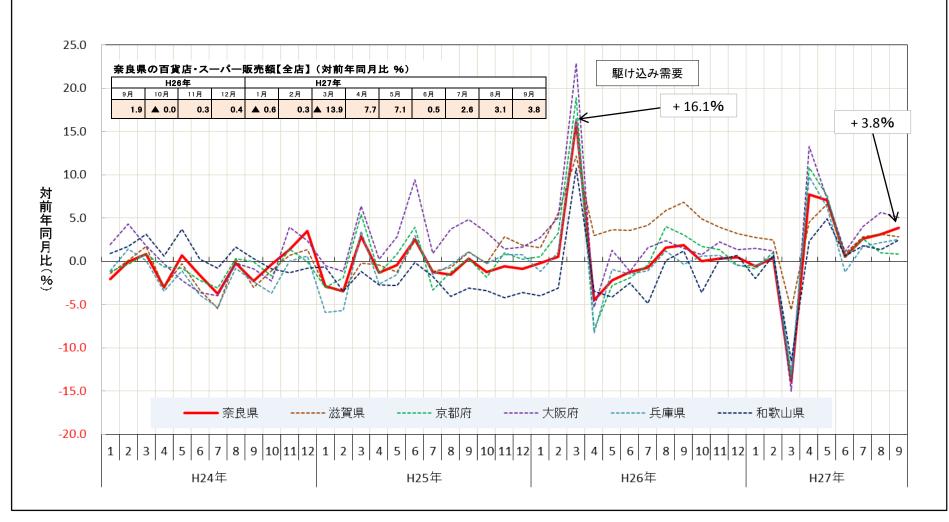
内容についてのご照会・ご意見は、奈良県総務部知事公室統計課企画分析係までお願いします。

〒630-8501 奈良市登大路町30 (電話) 0742-27-8439 ホームページアドレス http://www.pref.nara.jp/40171.htm

		~ 目 次 ~	頁
A.消 費	【小売販売】	百貨店・スーパー販売額、新車販売	1 <b>~</b> 3
	【物  価】	消費者物価指数	4
B.生 産	【観光】	観光客数、県内延べ宿泊者数	5 <b>~</b> 6
	【生産】	鉱工業生産指数	7
C. 投 資	【民間投資】	新設住宅着工戸数 建築着工床面積	8 <b>~</b> 10
	【公的投資】	· — · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	11
D. 雇 用	【求 人】	有効求人倍率、新規求人倍率	12 <b>~</b> 15
	【賃金】	現金給与総額等	16 <b>~</b> 17
E.景 気	【倒  産】	企業倒産件数、負債総額	18 <b>~</b> 19
	【景気全般】	景気動向指数	20

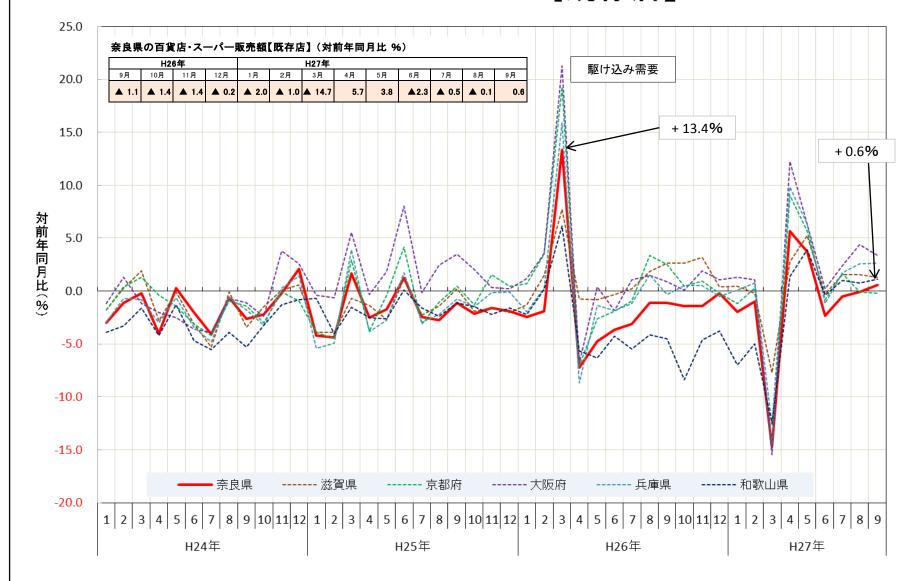
〇 百貨店・スーパー販売額の対前年同月比は、全店ベースで6ヶ月連続プラス、既存店ベースでは4ヶ 月ぶりのプラス。

### 百貨店・スーパー販売額【全店】



## 百貨店・スーパー販売額【既存店】

2

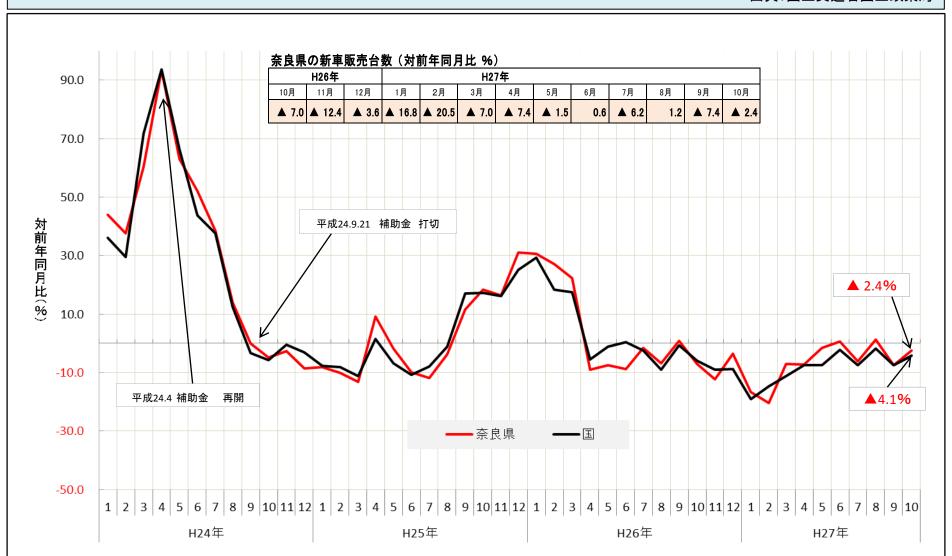


【既存店】:調査当月及び前年同月とも調査対象である店舗のみの販売額を比較したもの。

【全 店】:店舗の開・廃業にかかわらず、調査時点における全ての調査対象店舗の販売額を単純に比較したもの。

#### ○ 新車販売台数の対前年同月比は、平成27年10月に2ヶ月連続でマイナスとなった。

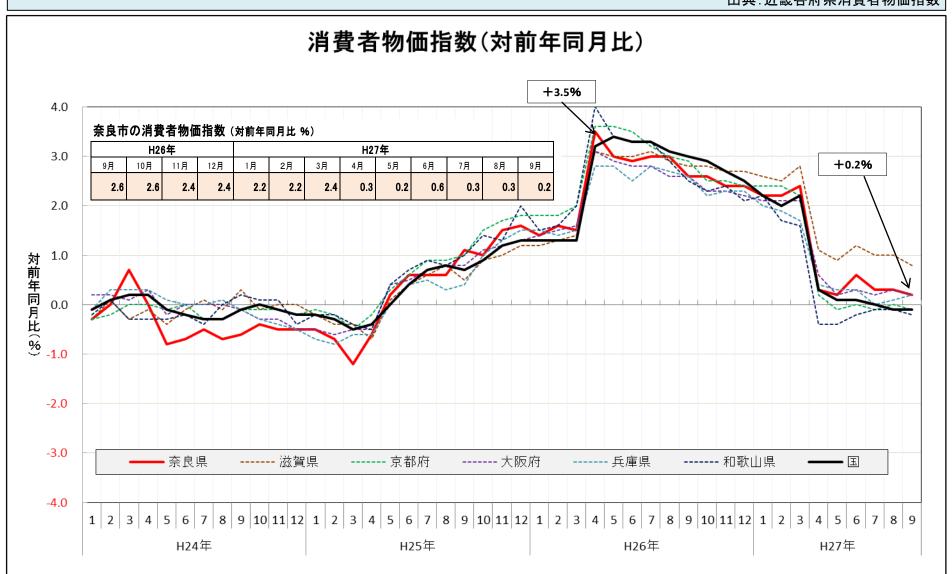
出典:国土交通省国土政策局



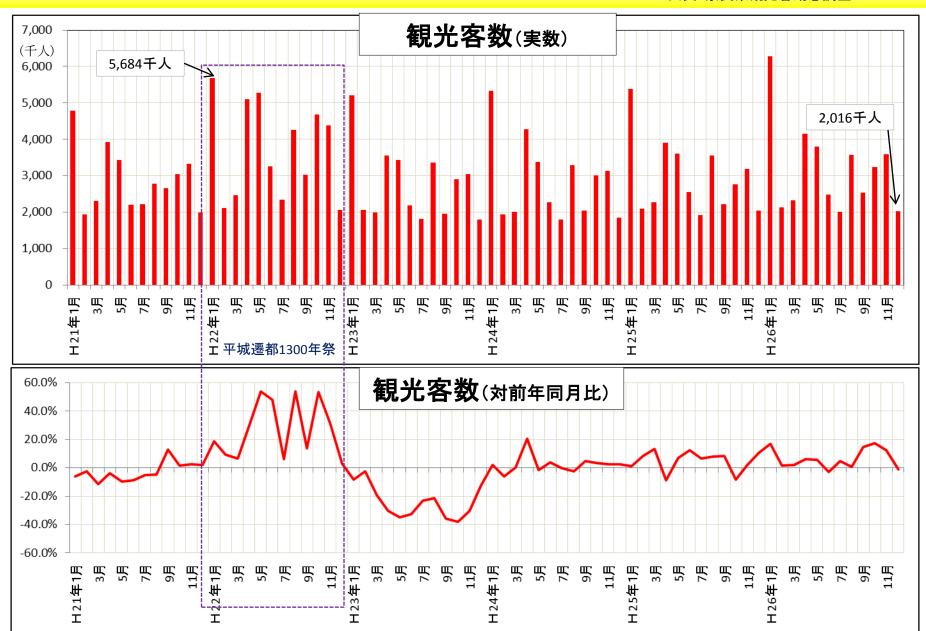
### A. 消費【物価】 消費者物価指数の(CPI)推移 - (生鮮食料品を除く総合) - 4

〇消費者物価指数の対前年同月比は、+0.2%となった。

出典:近畿各府県消費者物価指数



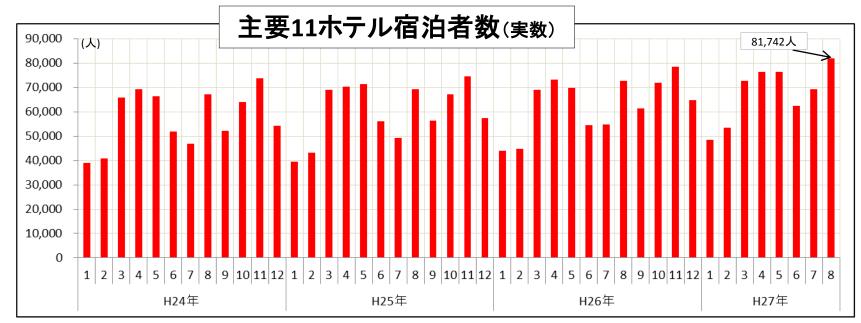
## B. 生産【観光】(1)観光客数の推移

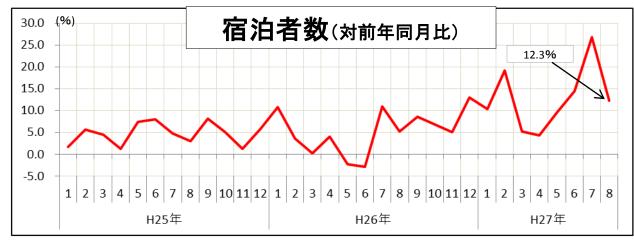


### B. 生産【観光】(2) 県内延べ宿泊者数の推移(主要11ホテル) 6

〇主要11ホテル宿泊者数の対前年同月比は、平成26年7月以降14ケ月連続プラスが続いている。

出典:奈良県観光産業課



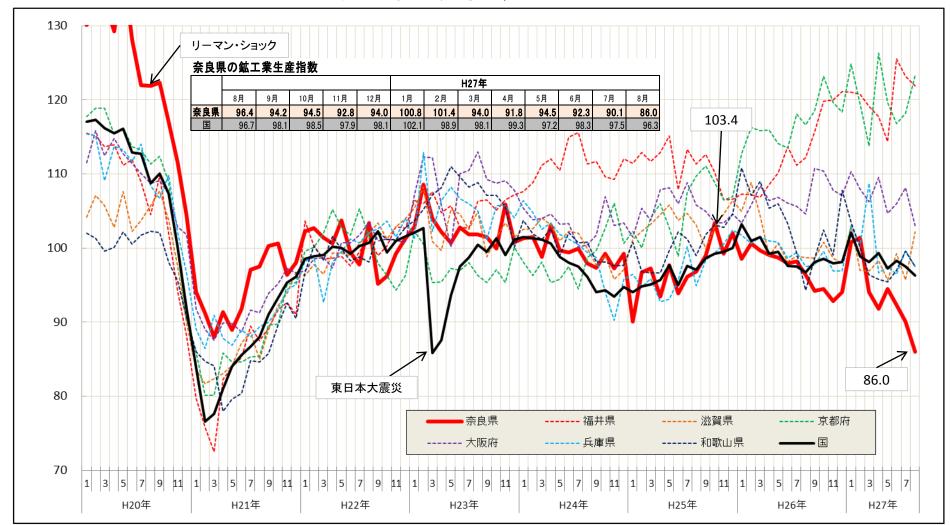


### B. 生産【生産】 鉱工業生産指数の推移 (平成22年=100)

○ 鉱工業生産指数は、平成27年8月に3ヶ月連続で低下した。

出典:各府県鉱工業生産指数

### 鉱工業生産指数(H22=100)



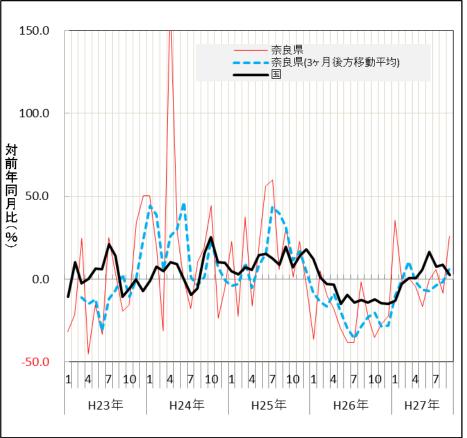
○新設住宅着工戸数は、消費増税後、初めて600戸を超えた。

出典:国土交通省 住宅着工統計調査

### 新設住宅着工戸数(実数)

#### 1,000 900 829戸 800 622戸 700 600 500 400 300 200 100 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 H26年 H23年 H25年 H27年 H24年

### 新設住宅着工戸数(対前年同月比)

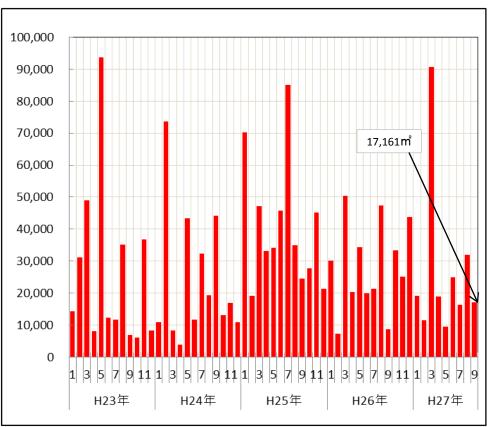


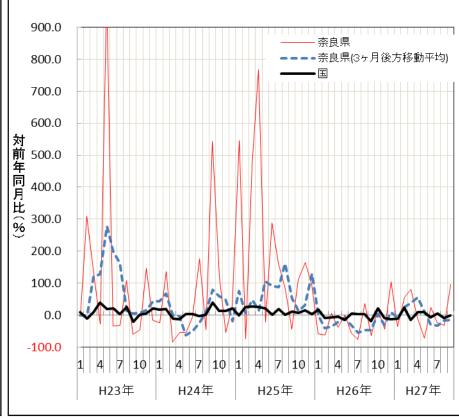
〇 建築着工床面積の対前年比(3ヶ月後方移動平均)は、H27年6月以降マイナスに転じた。

出典:国土交通省 建築着工統計調査

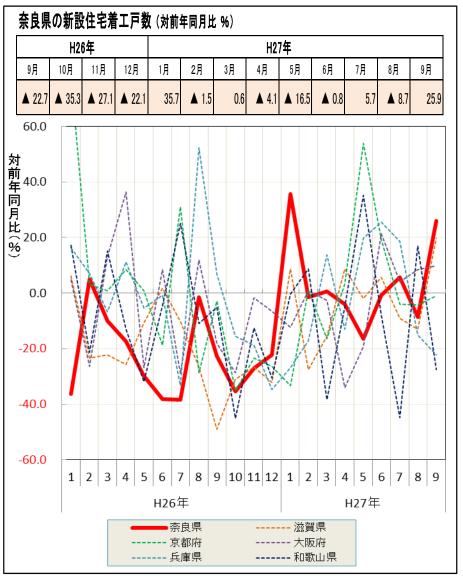
#### 建築着工床面積(実数)

### 建築着工床面積(対前年同月比)

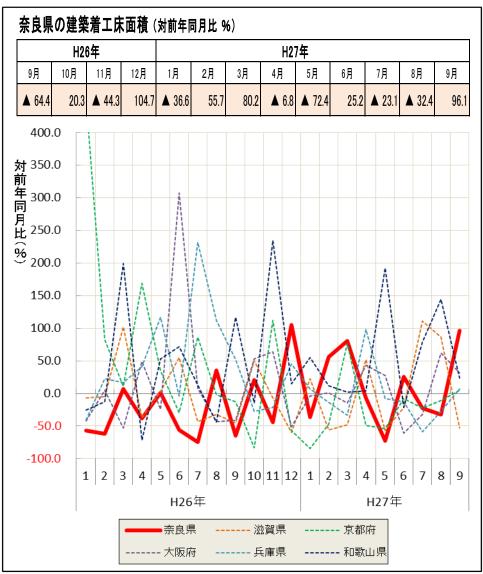




### 新設住宅着工戸数(対前年同月比)



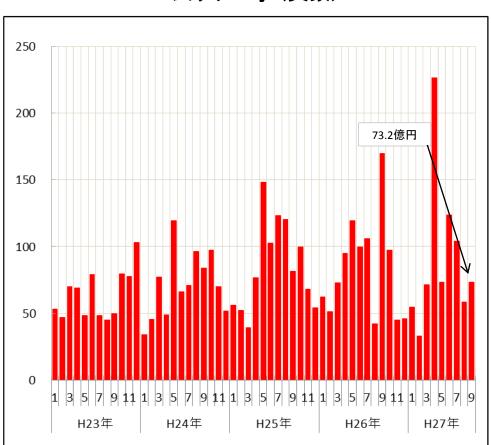
### 建築着工床面積(対前年同月比)



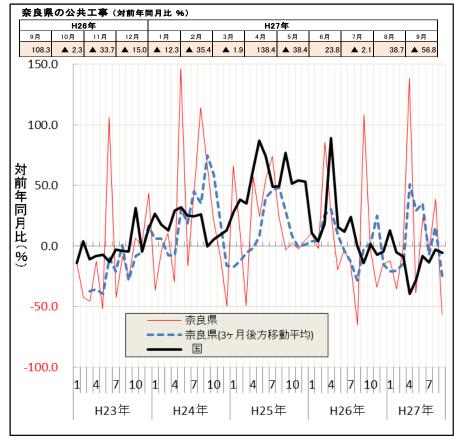
○ 公共工事の対前年比(3ヶ月後方移動平均)は、平成27年9月に2ヶ月ぶりにマイナスとなった。

出典:西日本建設業保証株式会社 公共工事動向 国土交通省 建設工事受注動態統計調査

### 公共工事(実数)

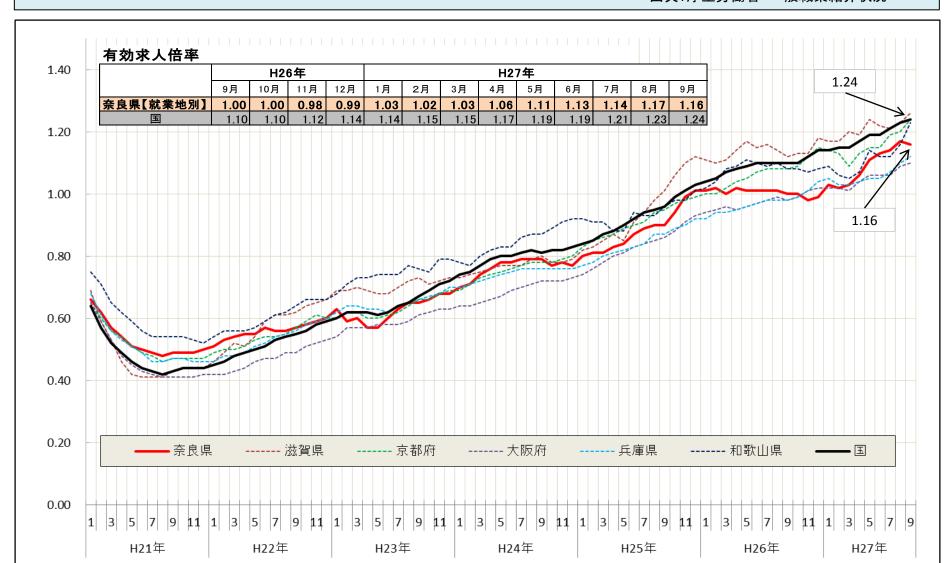


#### 公共工事(対前年当月比)

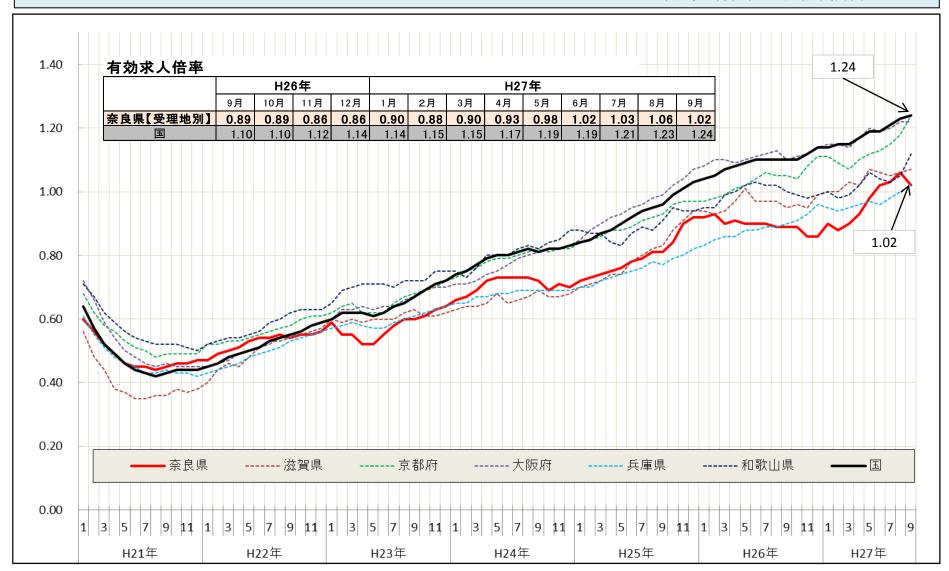


### D. 雇用 【求人】(1)-1 有効求人倍率(就業地別)の推移

○ 有効求人倍率(就業地別)は、1.16と前月より0.01ポイント低下した。

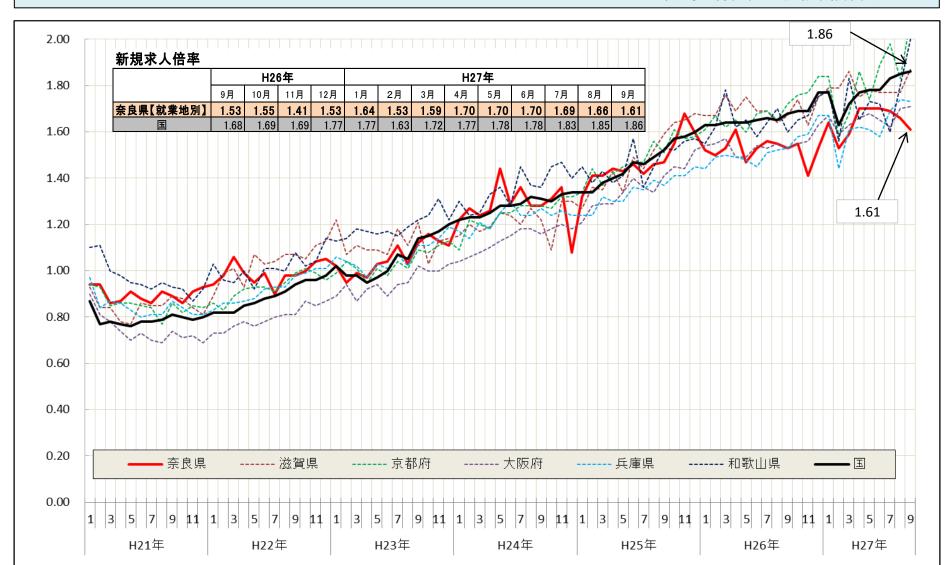


〇 有効求人倍率(受理地別)は、1.02と前月より0.04ポイント低下した。



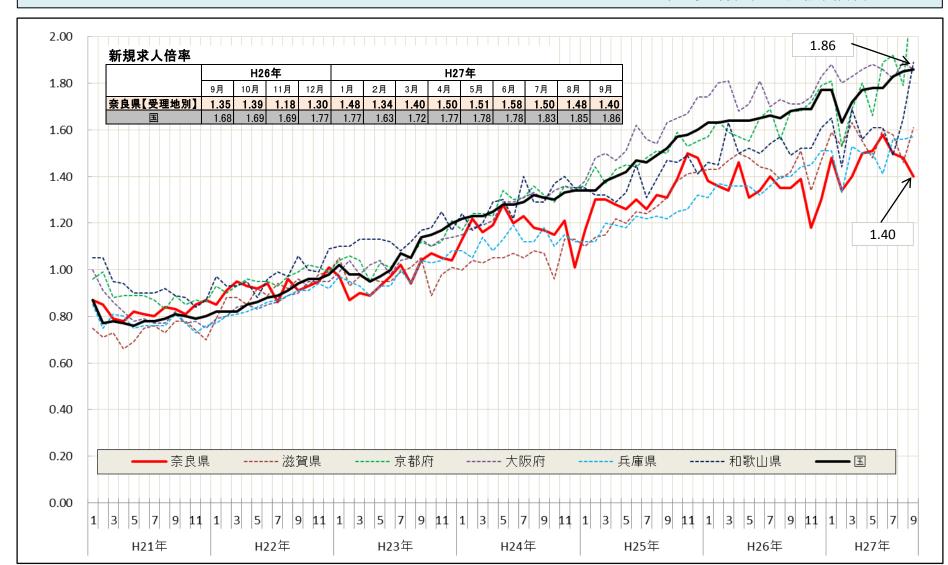
### D. 雇用【求人】 (2)-1 新規求人倍率(就業地別)の推移

○ 新規求人倍率(就業地別)は、1.61と前月より0.05ポイント低下した。



### D. 雇用【求人】 (2)-2 新規求人倍率(受理地別)の推移

○ 新規求人倍率(受理地別)は、1.40と前月より0.08ポイント低下した。

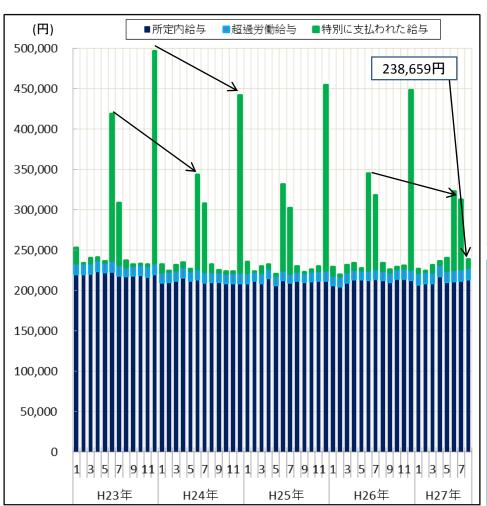


### D. 雇用【賃金】 現金給与総額、所定内給与、超過労働給与の推移

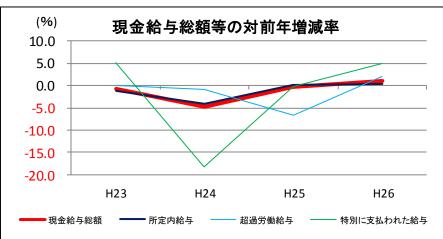
○ 現金給与総額は、H27年8月に1人当たり238,659円となった。

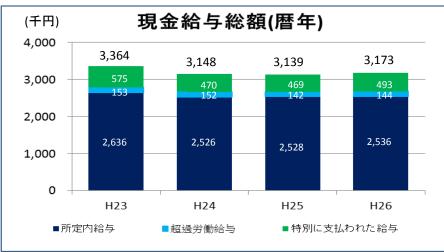
出典:奈良県・近畿各府県 毎月勤労統計調査

#### 【例月比較】【月ごとの現金給与総額の内訳】



#### 【暦年比較】





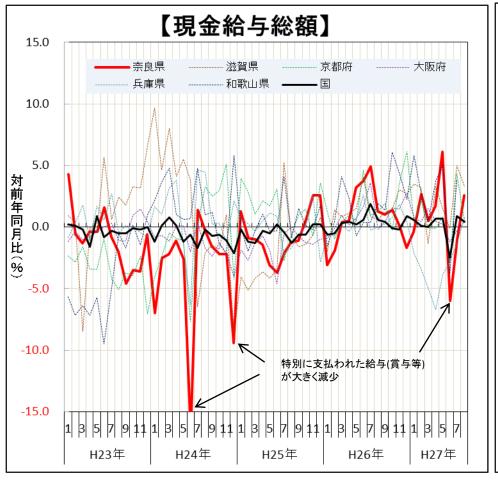
注) 特別に支払われた給与等=主に賞与(ボーナス)

#### ※参考【近畿各府県、国の状況】

#### 【例月比較】

#### 現金給与総額(対前年同月比%)

			H26年				H27年								
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈	良	県	1.6	1.2	1.6	0.4	▲ 1.5	▲ 0.4	2.7	0.5	1.7	6.1	▲ 6.0	▲ 1.0	2.6
	国		0.6	0.4	▲ 0.1	▲ 0.2	0.9	0.6	0.1	0.0	0.7	0.7	▲ 2.5	0.9	0.4

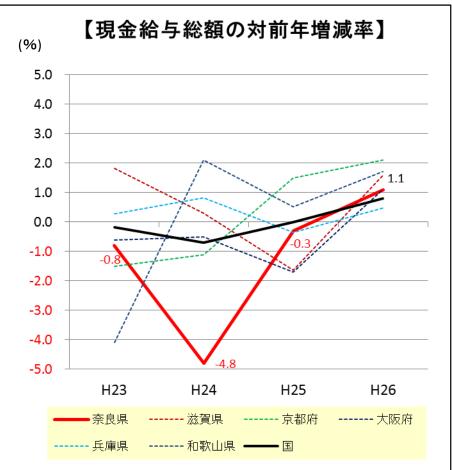


#### 【暦年比較】

出典:奈良県·近畿各府県 毎月勤労統計調査

#### 現金給与総額(対前年比%)

			H23年	H24年	H25年	H26年
奈	良	県	▲ 0.8	<b>4</b> .8	▲ 0.3	1.1
	国	-	▲ 0.2	▲ 0.7	0.0	0.8

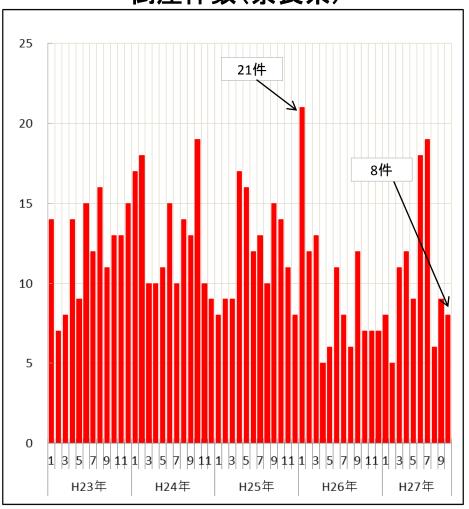


### E. 景気【倒産】(1)企業倒産件数の推移 (負債総額1千万円以上) 18

○ 平成27年10月の倒産件数は8件。

出典:東京商エリサーチ 全国企業倒産状況

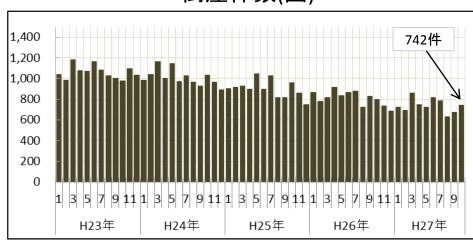
### 倒産件数(奈良県)



### 倒産件数(近畿)



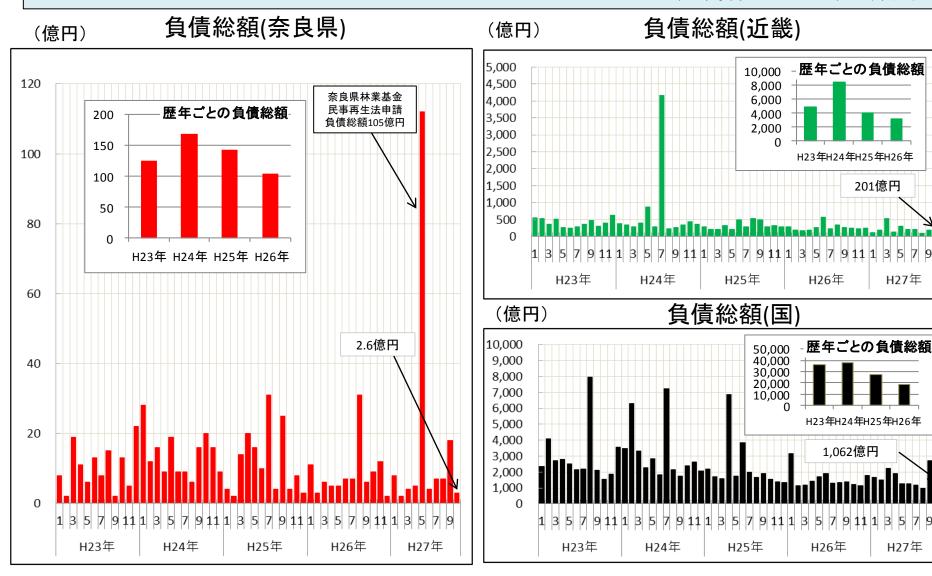
### 倒産件数(国)



### E. 景気【倒産】(2) 企業倒産負債総額の推移(負債総額1千万円以上) 19

〇 平成27年10月の倒産負債総額は2.6億円。

出典:東京商エリサーチ 全国企業倒産状況



### E. 景気動向【景気全般】景気動向指数の推移 (平成22年 = 100)

○ 景気動向指数(一致指数)は、平成27年7月に2ヶ月連続低下し127.2となった。

出典:奈良県統計課

